

令和2年度 通学路における危険箇所調査報告(学校報告)

番号	学校名	箇所名・住所	危険な状況	路線名	希望対策内容	事業主体	対策提案事項
1	宿毛小	学校周辺の市道（スクールゾーン）	児童が登校する際、南北に走行する車の速度が速く、接触の恐れがある。スクールゾーンの路面標示や車道外側線が薄くなっていたり、消えている箇所があり、歩車道の区分別が分かりづらい。	市道 桜町藻津線 他	歩車道の区分 車のスピード抑制 横断歩道の設置	警察署 道路管理者（市）	スクールゾーン（ゾーン30）の調査・見直し 車道外側線の再塗装
2	咸陽小	大深浦地区の市道	大深浦地区から3名の児童が自転車通学をしているが、自宅から大深浦入口までにアスファルトのくぼみ出来ている箇所があり、転倒の恐れがある。	市道 大深浦4号線	道路の舗装	道路管理者（市）	対策済 道路の舗装
3	大島小	海風公園から学校までの市道	歩道の脇の草木が歩道まで覆いかぶさっているため、視界が悪く、夕方には治安も悪くなっていると感じる。	市道 片島南線	定期的な草木の伐採等 による環境整備	道路管理者（市）	対策済 継続して定期的な草木の伐採等を行う
4	大島小	高砂地区の市道（タンブルタン前）	タンブルタン前の道路は登校時に児童がよく利用するが、横断歩道や信号が無いため、横断時に危険である。	市道 桜町藻津線	横断歩道の設置	警察署 道路管理者（市）	R3年度設置予定